

一般質問

9月11日、12日、13日に22人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



- A **Q** 子育て・教育・人材育成について、
①将来を担う若者的人材育成が必要と考えるが市長の見解は。
②幼稚教育・保育の「質」の確保の取り組みと今後の計画は。
③子どもの体力低下・運動能力低下の現状と今後の対策は。
④学力・学習状況調査の分析結果をアクティブラーニングにどのようにつなげるのか。
- A** ①人材育成には、当市に住みたいと思つてもらえるよう、まちの魅力を高めることが大切と考えています。
②保育カリキュラムの改善や研修に取り組んでおり、今後は児童教育センターと教育研究所の連携や児童教育アドバイザーの育成に努めます。
③全国とほぼ同水準ですが、今後も運動の習慣化に取り組んでいきます。
④授業改善に取り組み、また、知識や技能の習得、思考力・判断力・表現力を育みます。



深い学びにつながる授業

Q 教育に金を、人に投資を!!

井上 均

新政無所属の会

QRコード

- Q** 命を守る防災施策について、
①自治会単位の防災行動計画（タイムライン）の策定状況は。
②条例による土地利用上の誘導や開発・建築制限による防災対策は。
- A** ①いくつかの自治会で行動計画が策定されています。
②土地利用の経緯や私権の制限につながることから、慎重な対応が必要と考えています。



このたび、東近江市議会の議長ならびに副議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その職責の重さを痛感し身の引き締まる思いであります。議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。議会の代表として全力を傾け、公正是、人口減少・少子高齢化への突入は当市でも例外ではなく、財政面における所存でございます。

初志貫徹の精神で

議長 大橋 保治
副議長 西崎 彰

てもますます厳しい時代を迎えることになります。こうした中、今年度は持続的な発展を図るため、第2次東近江市総合計画を基本とし、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる施策が進められています。特に、多様で豊かな地域資源を最大限に活かし魅力を高めるとともに、若い世代から高齢者までが健康で明るくイキイキと輝きながら暮らせれるよう、地方創生をより推進してまいります。

行政と議会が協力することはもちろんのこと、常に緊張感を持ちながら議論を重ね、市民福祉のさらなる向上や活力のあるまちづくりを目指して、日常生活の課題解決へ向けて取り組んでまいります。

近年、議会のあり方が問われており、透明性や議会改革を進め、市民の皆さまに信頼されるよう議員が一丸となつて取り組んでいかねばなりません。当議会としては、これまで実施してきた開かれた議会への取り組みをより推進し、市民の皆さんとともに、豊かな市民生活の実現と市政発展に尽力してまいります。

今後ともあたたかいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新体制の紹介

議長 大橋 保治 副議長 西崎 彰 監査委員 西澤 由男

所属する委員会の名称	東近江市民クラブ										太陽クラブ		日本共産党		公明党		新政無所属	無会派			
	山本直彦	青山孝司	鈴木則彦	西村和恭	田井中丈三	森田徳治	西澤由男	西村純次	和田喜蔵	市木徹	大橋直美	櫻辻英幸	戸嶋幸司	安田高玄	廣田耕康	山中一志	田郷吉坂	竹内典子	井上均	西澤善三	大洞共一
議会運営委員会							●		●	○							●		●	●	
総務常任委員会			●	●	●				○							●	○			●	
福祉教育こども常任委員会	●					○		●				●	●				●	○		●	●
産業建設常任委員会	●	●					●			●					●	●	●	○	●	●	
予算決算常任委員会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
河川整備推進特別委員会		●					●	●		○				●		●	●	○	●	●	
議会だより編集委員会	●	●		○					●					●		●	●	●	●	●	

◎委員長 ○副委員長 ●委員